

# しゃくなげ



DENSOKU 発行日 2021年5月17日  
No. 493号 発行 株式会社でんそく



## 部門別採算管理について



代表取締役社長 櫻井 賤男

新緑の季節がやって来ました。通年ですと休日には屋外活動に精を出したいところですが、4/25新型コロナウイルス対策で、3度目の緊急事態宣言が発令されました。富山県下での感染者も連日増えています。食事以外のマスクの着用の徹底と手洗い、うがい(3密を避ける)をお願いします。そんな中4/28、運転開始から40年超の原子力発電所再稼働について、福井県杉本知事が同意されました。これで関西電力(株)様が保有する原子力発電所の7基(現在3基稼働中)全てが再稼働する道が開けた訳です。この様な状況下で令和3年3月期決算は客先様、納入業者様及び社員の皆様方のご協力で良い結果で終える事が出来ました。心から御礼申し上げます。

新年度が始まって1.5ヶ月経過しました。昨年4月よりスタートした、電力システム改革(発送電分離)による影響が出ています。今年に入って主要顧客より発注量が減少するとの連絡をいただいています。この情報をいただいて、でんそくとしての経営はどうあるべきか考えねばなりません。単なる意識改革では済まされないと思います。15年前の第2の創業期(2006.12.22)を思い出して本業に徹するしかないと考えます。その為には経営理念に基づいた①でんそくフィロソフィと②部門別採算管理を一人ひとりが理解を深め全員参加型以外にないと思います。フィロソフィ手帳を皆様に渡して7年経過しています。フィロソフィの発案者である京セラ創業者稲盛和夫氏は全員に浸透するには時間が必要と言われています。

これを37年前より実践されている川端健嗣(カタキコーポレーション社長)氏は次の様に述べておられます。会社を運営していく為に大事なものは明確な論理(フィロソフィ・考え方)と技術(部門別採算管理・全員参加型)です。部門別採算管理というのは、月次単位で採算や収支を確認し業績を伸ばしていくイメージが強くなりますが、それは一つの側面にすぎません。もう一つの大事な側面が目的の追及です。「何のために仕事をするのか」を明確にすること。その為には夢を語り続ける事が大切だということです。原因追及ばかり行くと社員から不満が噴出し片や目的ばかり語っても実績が伴わない。つまり永続的な発展の為には原因追及と目的の追及この両輪を同時に行っていく必要がある。

この話を聞いてすとんと腹に落ちました。全社的にでんそくフィロソフィを毎月唱和し理解を深めていますが、部門別採算管理について平成27年9月以来フォローされておりませんでした。今後目標を明確にして再度取り組み致しますので皆様のご協力をお願いします。次に開発部門について、電力市場ではDx(デジタルトランスフォーメーション)が多く取り上げられています。Dxとは何か…。(米国でのDx事例より)行動・知識・モノがDxでデジタルに置き換わる。これによって、業務プロセス等を変革し、企業として収益が得られる仕組みを作る。と言われています。

新年度はこれらを商品化し、客先様のニーズに合致した提案をしたいと考えています。

## 今後の営業活動

営業部 課長 喜多 弘明

先般、電源開発株式会社様佐久間第二発電所向けに納入しました2号機モーターコントロールセンターですが、類似した物件としては他の発電所においても需要があると思います。

今回のように、ユニットごとに分けられ、着脱できる構造は当社として初めての実績です。

御計画段階から株式会社 J-POWERハイテック様から参考資料の提供を受け、数度にわたり現場確認を行い、営業活動をしてきましたが、ようやく、ご注文をいただくことが出来ました。

大変複雑な構造のため、設計担当者には、ご苦労をかけたかと推察します。同型の更新計画を、お客様より多数伺っておりますが、ご発注時期は今のところ未定です。

今後、お客様の事業所においても水平展開が図られると思います。

営業部としては、納入実績拡大に努めますので、関係部署には、協力をお願いいたします。



## 参禅研修に参加して



K.N

2021年4月2日、曹洞宗 瑞龍山 最勝寺にて新入社員等の参禅研修を行いました。K.Nさんのレポートです。



食べる禅、座禅、ヨガを体験しました。食べる禅では、何も話しをせず、音を立てず、食べ終わりを合わせるということをしました。毎日誰かと話して食事をしたりしていましたが、話さずに食べることによって、食材のあじを多く感じる事ができました。改めて食材のありがたさを身にしみて思いました。食べる禅をすることにより食事に対する感じ方が変わりました。

### 「任して任さず」の第5段!



### 「任して任さず」

松下電工会長 丹羽正治著  
東洋経済新報社

昭和33年、松下電工は、全国にチェーン店制度を作り、組織化に乗り出した。チェーン店は主に第一線の電気工事店で構成し、それぞれの店の自主性を尊重した運営方法をとった。

チェーン店のおやじさん達は、大体が「職人」で「商売人」ではないので、1回で大きな勝負をしたがった。大口の注文は競合になるから注文をとろうとすると値段を下げなければならない。小口で面倒な仕事は敬遠されがちだったが、地道に取り組むことにより、その工事店は信用を得、体力がつく。平素からご馳走ばかり食べて、まずいものはいやだと言ったら、子や孫へ引き継げる永続的な商売を望めない。私達はチェーン店を側面からお手伝いし、小さな仕事を面倒がらずにやるよう応援した。「面倒」という保険は不景気になると効果を実感してもらえた。

当社の社長はよく「まさかのでんそく」と話されます。お客様のご不便に真っ先に駆け付けるのが当社の使命であり、存在価値であるということです。お客様から信用を得、永続的に仕事を頂ける努力は形に多少の違いはあっても、底に流れる精神や心意気は普遍的なのではないでしょうか。

※シリーズでお送りしました「任して任さず」は今回で終了します。(M.T)

次は、座禅を行いました。最初は、座禅をするのが、とてもつらかったのですが、少しずつ慣れていき、自分の考え、モヤモヤ、不安などが無くなり、終わった後、心が楽になりました。

ヨガを体験しました。自分は体がかたくヨガをするのが、大変だったのですが、やっていく内に、体が少しやわらかくなると同時に、姿勢や、体の疲れが取れました。とても良かったので、家でも毎日やってみようと思いました。

なかなかこんな体験はできないので、楽しかったと思うと同時に、体験をさせてもらったことに感謝しています。本当にありがとうございました。



### 社内研修会～

社内で顧問の中村真二さんが講師をされる研修会を行いました。1回目は4月21日「AIとは」、2回目は5月12日「IoTとは」の内容で研修をしていただきました。

今後とも引き続き行う予定になっています。



### ～編集後記～

皆さん連休は有意義に過ごされましたか? 県内でどうやって過ごそうか考えながら連休に入ったのですが、気づいたら終わってしまいました…。ですが! 山にも海にも行ってきたので個人的には満足できました! 春の海…おすすめです。

さて、連休が終わり仕事しようとデスクに向かったのですが、長時間座っているとどんどん姿勢が……。以前全体の先生に姿勢は自覚と意識が必要と言われました。骨盤が歪んでいる→姿勢が悪いと自覚する→意識して姿勢を直すことが大切とのこと。椅子の座り方も浅めに座り、足を膝より後ろに引くのが良いそうです。深く座ると腰の骨に負担がかかるそうです。

春の忙しさと連休明けで疲れが溜まる時期、そして体調を崩しやすい季節の変わり目でもありますので、皆さんも体調にはくれぐれも気を付けて無理をせずこの時期を乗り切りましょう!(Y.M)